



西小だより

2月号

令和6年2月1日

◆進学・進級に向けて◆

中学校という新しい環境への期待に胸を膨らませている6年生の姿から、「成長」を感じ取ることができます。在校生も、しっかりと1年間をふりかえり、新しい学年への目標などを考える絶好の時期です。進学・進級への期待を胸に、これまでの生活で当たり前のことが当たり前でできる子どもになったか、についてふりかえってほしいと思います。

ご家庭においても、特に3つのことについてお力を入れていただき、安心した進学・進級のご準備をお願いいたします。

一つは、「早寝、早起き、朝ご飯を習慣化した生活リズムを作る」です。決められた流れにしっかり適応できる心身があってこそ、子どもは力を発揮し、楽しい学校生活を送ることができます。

二つ目は、「元気の良いあいさつと返事ができる」ことです。あいさつと返事はコミュニケーションの基礎とも言われ、豊かな人間関係を築くためにとても大切なものです。そのきっかけとしてあいさつは大きな役割を發揮します。

三つ目は、「人の話を聴くことができる」ということです。「聴く力」は「話す力」にもつながっています。お友だちの話を聞き、気持ちを受け止め、聴く人の立場になって話ができる子どもは、集中力・論理的思考力・コミュニケーション能力・共感力・想像力などが高められます。

各学年からの進学・進級に向け、原点に戻り子育ての中で共に成長する気持ちをもって春に向かってほしいと思います。

◆大谷翔平選手からのプレゼント◆

今や全世界で知らない人はいないと思われる、メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から、日本のすべての小学校に、グローブ3つが届けられています。そのグローブ3つが本校にも届き、全校児童の前でお披露目しました。有名選手からのプレゼントに、児童のみならず、私も含めた教職員も興奮しました。新年早々、辛く悲しい話題が多い中、大谷翔平選手からのプレゼントは、私たちに夢や希望を与えてくれたような気がします。